



西中学校だより

令和2年9月17日
東久留米市立西中学校



2学期が始まりました

校長 薮野 勝久

九月も半ばに入り、活気あふれる西中学校が戻っています。同時にどの学年も落ち着きのある態度で、よい日常生活を送っています。これも保護者・地域の皆様の御協力があってこそ、と考えています。

通常の2学期でさえ年間で一番長い学期ですが、今年度はコロナ禍にあって、授業時数確保の観点から2学期の始まりが早かった為、更に長い学期となります。気候もよく、学習や行事に集中できる時期でもあります。「良き社会人」に成長するよう大いに学んでもらいたいと願っています。

今月は生徒会役員の改選が行われます。立候補者も揃い、新たな西中のリーダーが投票によって決まります。この過程で、落選する生徒もいますが、私は立候補すること、そのこと自体にとっても価値を感じています。それは立候補しようとする勇気とか、決意とか言ったこととは異なる、他者のために何か良いことをしようとする意思、西中の皆の為にという利他的な考え方にその価値があると考えています。

とかく中学生の時期には利己的になりがちです。誰しもがこの時期には自分の利益を最優先しようとするものです。しかし、人は成長するにしたがって、他者の立場に立てるようになり、やがて、時には自分の利益より他者の利益を優先した考え方をするようになる、と私は考えています。

心理学的利己主義や倫理的利己主義という理論があります。前者は「各人は自分の利益しか求めないようにできている。」とする理論で、人の本性は皆こういうものだとする考え方です。後者は「我々が如何に振舞おうとも、我々自身にとって最善のことを行う以外に義務はない。」とする規範論です。いずれにしてもこの両者は理論的に破綻するとする見解が多いように思えます。

『危機とサバイバル』の著者ジャック・アタリ氏は新型コロナウイルス感染拡大に関するNHKのインタビューで、「自らが感染の脅威にさらされないためには、他人の感染を確実に防ぐ必要があります。他国が感染していないことも、自国の利益になります。長期的に見れば、海外市場の繁栄は国益につながります。利他的であることは、ひいては自分の利益となるのです。」とし、「利他主義とは合理的利己主義である。」と明言しています。

また、嘗てリンカーンも、すべての人間は利己性に促されて良いことをするとし、泥沼にはまって身動きが取れない子豚たちをドロドロになりながら助けに入ったあと、「助けなかったら一日中、心の平和はなかった。心の平和を得るためにやった。」と言ったそうです。つまり利己性に促されて良いことをしたのだ、ということです。

しかし、哲学者ジェームズ・レイチェルズは『現実を見つめる 道徳哲学』のなかで、このリンカーンの行動と発言を「利己的な人とは他人を助けることに満足を感じない人なのだから、非利己的な人とはまさに他人を助けることに満足を感じる人のことではないか？」とし、リンカーンは情け深く善良な人であることを示す言動であり、利他的な人である、という趣旨の論述をしています。

「無私の聖人」と呼ばれる先のアタリ氏のNHKインタビュー発言も同様に、利己的な国や人々に対するある種の説得であって、私は、世界の平和を願うアタリ氏らしい利他主義的な発言と受け止めています。

上述したとおり、私は十代の人が利己的であることは経験上認めますが、人は十分成熟すれば利他的な人へと成長する、と考えています。リンカーンやアタリ氏のようになってほしいとまでは言いませんが、少なくとも利他性は「良き社会人」の重要な条件であると考えています。本校を牽引し中心的役割を担おうとする生徒達が、西中生徒全員のために本部役員を目指して立候補すること自体に価値があり、また、他の生徒の模範となると考えています。皆のため、より良い西中をどのように築いていこうと考えているか、その演説を聞くのも楽しみです。この役員改選が、西中生徒が利他的な人へと成長していく、わずかではありますが大きな一歩でもあると捉えています。やがて本校卒業生たちが、万人の幸せを願い行動できる人、社会のために活躍しようとする「良き社会人」となっていくことを願ってやみません。

来月17日(土)には、スポーツ大会を計画しています。これまで運動会として6月上旬に実施していました内容を、新型コロナウイルスの感染を極力防ぐ形態で実施します。学年ごとに2時間ずつ実施し、内容も2時間の枠の中で実施できるよう精選して行います。現時点では保護

者に限って参観を認める方向で検討しています。

また、1年生は10月27日(火)～29日(木)に予定していた3日間の移動教室に変え、飯盒炊さんを27日と29日の2日間に渡って実施する予定です。

この二学期もコロナ禍の渦中においてどのように教育活動を進めていくか、思案しながら、様々な教育活動を生徒と共に行い、西中学校を発展させてまいります。保護者の皆様、そして地域の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

輝け！ 西中 部活動の活躍！

(敬称略)

【卓球部】

第15回 東久留米市中学校スポーツ大会 三年生代替 大会
卓球女子団体の部 西中 優勝
女子シングルの部 法月 瑠音 優勝

第15回 東久留米市中学校スポーツ大会
卓球女子団体の部 西中A 優勝
西中B 準優勝

【ソフトテニス部】

第15回 東久留米市中学校スポーツ大会
ソフトテニス 二年女子団体の部 Aリーグ 優勝
ソフトテニス 二年女子団体の部 BCリーグ 準優勝
ソフトテニス 一年女子団体の部 Aリーグ 準優勝

【ハンドボール部】

令和2年度 三年生代替交流戦 敢闘賞
種目 ハンドボール男子
令和2年度 三年生代替交流戦 敢闘賞
種目 ハンドボール女子

【ソフトボール部】

第15回 東久留米市中学校スポーツ大会
ソフトボールの部 西・東中 優勝
最優秀選手賞 岩崎 果鈴

【女子バレーボール部】

第15回 東久留米市中学校スポーツ大会
バレーボール女子の部 第3位
優秀選手賞 藤堂 愛美

【男子バレーボール部】

第15回 東久留米市中学校スポーツ大会
バレーボール男子の部 優勝
優秀選手賞 湯川 悠斗

【野球部】

第15回 東久留米市中学校スポーツ大会
野球の部 優勝

【サッカー部】

第15回 東久留米市中学校スポーツ大会
優秀選手賞 梶岡 翔馬



お知らせ！

※年度当初の年間行事予定表では、9月19日(土)の土曜授業の日は、学校公開となっておりましたが、9月の行事予定でお知らせした通り、公開は中止とさせていただきます。ご了承ください。10月17日(土)は、スポーツ大会を公開する予定です。



毎年11月の第一土曜日は『東京都教育の日』

https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/lifelong/learning/kyoiku_no_hi_2.html

東京都教育委員会は、次代を担う子供たちの教育について、都民全体で推進し、都における教育の充実と発展を図るため、毎年11月の第一土曜日を「東京都教育の日」と定め、10月及び11月を「東京都教育の日」推進期間としています。(令和2年度：11月7日(土))